

第50回： 小規模事業所排水の処理技術 — その開発と実証事業 —

開催日： 2005年1月17日（月） / 会場： 「早稲田大学理工学部（大久保キャンパス）」東京都

開催趣旨： 小規模事業所における排水処理が大きな問題となっています。小規模事業所における排水は、性状ならびに負荷変動等が個々に大きく異なるため、それぞれの水質特性に応じた処理技術が要求されます。しかし、維持管理費等コスト的な点も含め、既存の技術では十分とは言い難いのが現状です。さらに、個々の処理性能に関するデータの客観的な評価が困難なことから、この分野の技術開発に支障をきたしています。本セミナーでは、このような各種小規模事業所排水の処理技術について、運転事例を含めた紹介を行います。また、これらの技術・施設の実証実験を支援することで、「より良い環境づくりをめざす国による環境技術実証モデル事業」の内容と評価技術の紹介を行います。

講演タイトル（講師／所属（当時））：

- 小規模排水処理の現状と課題（岡田光正／広島大学大学院工学研究科）
- 環境技術実証モデル事業について（徳永泉／環境省環境管理局総務課環境管理技術室）
- 実証モデル事業のポイントと評価技術例（冠地敏栄／広島県保健環境センター・宮本涼一／アムズ㈱・稲中裕之／コンドーFRP工業㈱）
- 小規模排水の処理技術1 — 染色工場排水 —（森本國宏／(社)日本染色協会）
- 小規模排水の処理技術2 — 食品工場排水 —（依田元之／栗田工業㈱技術開発センター）
- 小規模排水の処理技術3 — 畜舎汚水 —（小川雄比古／(財)畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所）